

神奈川県議会代表質問

先日県議会本会議において約140分間にわたり、黒岩知事、桐谷教育長、齋藤県警本部長に対し19問質問いたしました。その中からいくつかお伝えします。また、テレビ神奈川(TVK)で本日28日18時25分から放映されますので是非ご覧ください。

【津久井やまゆり園の再生】について、あの痛ましい事件から1年が過ぎ、県の基本構想案が出来ました。その間、被害者である障がい者や家族の方々の要望に今までのように配慮してきたのか、また今後どのような配慮をしていくつもりなのか?の質問に対し、知事は審議会等から様々な意見を聴取し施設の建て替えにあたっては、利用者(被害者等)の希望に添った施設への入所を実現すると共に、医療的ケア等の支援の質を確保し、施設整備費用の縮減を図りつつ、今後でもできる限りの配慮をしながら出来るだけ早く施設整備を行うと答弁しました。また、施設を運営する指定管

理者(社会福祉法人かながわ共同会)については事件を起こした原因や責任を追究し、職員採用過程からの見直し(人事管理)や安全対策など、再発防止策の徹底と専門性の高い支援機能の充実や地域移行への受け皿づくりの支援等も要望しました。

【新たな待機児童対策】について、これまでの保育所の整備などの対策に加え幼稚園の活用とりわけ2歳児の受け入れといった新たな取組を進めるべきと訴えたところ、知事は2歳児の預かり保育を幼稚園に担っていただければ有効な待機児童対策となるので、幼稚園が取り組みやすい制度となるように国に要望するごとも、市町村や関係団体の意見を聞きながら既存の幼稚園を活用した対策を検討するご意思でした。

【国際テロ対策】については、警察本部長から今後行われるオリンピック等の国際イベント等でのテロの脅威に対する対策として、「官民一体となった日本型テロ対策の推進」「国際テロに関連する幅広い情報収集・分析の強化」「テロ発生時の対応能力の強化」の3つの柱を中心に進めていると答弁があり、県警察の総力を挙げて引き続き本県の治安維持に取り組みという力強い発言がありました。

【平成32年度から実施される新たな大学入学共通テストへの対応】については、県立高校に「学力向上進学重点校」を複数校指定し、その学校が県立高校全体のけん引役となつて対応していくと教育長から答弁がありました。

【県立図書館の再整備】については、民間の経営上のノウハウや技術的ノウハウを活用するPFI方式を採用するか県直営方式で整備するかを検討してきましたが、今までの検討の結果PFI方式の導入効果が見込めないという結論に達し、県直営方式で整備すると教育長が答へ、新たに付加する「価値を創造する図書館」「魅せる図書館」といった機能は外部有識者や県民の意見を聞きながら民間のノウハウを活用する方向でその具体化に取り組みと話しました。

具体的な指定校の指名については現在調整中ですが、来年度の受験にも影響が出ると思うので今議会中の常任委員会の中で早期に公表するべきと訴えていくつもりです。

他に今後の税収見直しや来年度の財政収支見直し、保健医療計画・がん対策推進計画の改定に伴う意見要望、今後の医療人材の確保と育成、こども医療センターの初診年齢の引き上げと精神医療センターとの連携強化、歯と口腔の健康づくり、県立高校改革における今後の専門教育の推進、MEBYOサミット神奈川2017の開催、神奈川県消費生活条例の改正について質問いたしました。



神奈川県議会議員 自民党
いそもと 桂太郎

- 政務調査会長
- 文教常任委員会
- 予算委員会

【県立図書館の再整備】については、民間

*テレビ神奈川 本日28日18時25分から
「いそもと桂太郎」県議の代表質問を放映*

